2025年度 上 期

2026年　5月　22日

みやぎ生協　福祉活動助成金　助成活動報告書

団体名	一般社団法人気仙沼あそびーばーの会	
代表者名	鈴木　美和子	
連絡先 TEL：0226-48-5564 FAX：0226-48-5564		E-mail　asobi-ba@hotmail.co.jp

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	親子を孤立させない居場所支援事業　～冒険遊び場と子ども食堂の運営～
事業の目的	気仙沼市では震災により、職業や住む場所を変えざるを得ず、安心して子育てをできない家庭がある。転居により地域コミュニティが分断されたり、核家族化が進んだりしたことで孤立する親子もいる。冒険遊び場が気仙沼市の親子にとって安心して子育てができる場（居場所）となり、地域交流拠点となることを目的とする。
事業の具体的内容	【常設の遊び場運営】 ○気仙沼あそびーばー 気仙沼市大谷地区にて、水～日曜日、10時～17時で開催した。（季節毎に変動あり）延べ参加人数：1922人 広報誌「あそびーばーつうしん」を、大谷地区内の幼稚園・小中学校・気仙沼市内等へ毎月号500部程度発行。 ○プレーパークけせんぬま 気仙沼市新月地区にて、毎週末1回、10時～17時で開催した。延べ参加人数：413人 広報誌「プレーパークけせんぬまつうしん」を近隣小学校2校、児童館、公民館等へ毎月号500部程度発行。
活動の開始から完了までの流れ	常設の遊び場を事業期間中、通年で運営 （2025年10月～2026年3月末まで、現在も活動継続中）
活動の成果と教訓	○常設の遊び場について 常設の遊び場を2拠点運営し、延べ約2300名の参加が得られた。子どもが常設の遊び場で自分の責任で自由に遊びを展開し、自主性・創造性・協調性・自主肯定感等を養うことで、子育て世代が抱える子ども課題（子どもの体力低下や健全な成長等）に寄与することに繋がった。 また、遊び場を訪れる子育て世代のコミュニティの場に

	もなり、子育てにおける困り事の相談や情報交換等が行える場となった。 ○広報活動について 広報活動を通して、来園した子どもの様子や活動内容を地域内外に広く伝えることができた。広報活動を通して、新規利用者が増加したことに加え、団体活動が認知されたことで新たな寄付者の獲得にも繋がった。 今後も継続した広報活動を実施し、他団体や行政等との繋がり強化・団体運営の安定化に繋げていきたいと考えている。
今後の展望など	常設の遊び場運営を継続して行う。また、昨年度から市補助金を運用した事業運営を行えているが、運営スタッフの育成や長年利用してきた遊び場施設遊具の老朽化（遊び場環境整備）が課題としてあり、次年度引き続き優先事項として取り組みたいと考える。

２、助成金使途報告書

■　収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	250,000	常設の遊び場用消耗品
合計	250,000	

■　支出の部

費目	内容	予算額（円）	実支出額
消耗品費	木材、塗料、工具類、トイレ用品、救急用品等	250,000	250,000
合計		250,000	250,000

＊用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

３、送付必要書類

1　福祉活動助成金　助成活動報告書
　プリントアウトしたものを１部郵送、データもメールでお送りください。
2　領収書のコピー（郵送）
3　成果物（活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送）
　＊写真は郵送とメールで送ってください。
　　特にお子さんの画像は、公開可のものをお送りください。

一般社団法人

気仙沼あそびーばーの会
2025年　事業報告書

（令和7年1月1日～令和7年12月31日）



もくじ

P1　みなさまへ
　　【事業報告】
P2　①常設の遊び場「気仙沼あそびーばー」
P5　①常設の遊び場「プレーパークけせんぬま」
P6　②こども食堂「ほしぞら食堂」「未来食堂」
P7　③移動遊び場「でまえあそびーばー」
　　④おさがりコーナー
P8　⑤「匠ななすびの会」活動サポート
　　⑥支援ネットワークづくり

P9　15周年特別企画
　　「おとなになって振り返る
　　あそびーばーってどんな場所？」

P11　⑦情報発信　あそびーばーつうしん
　　プレーパークけせんぬまつうしん
P13　ご寄付の御礼
P14　2024年度活動計算書、2025年度役員







みなさまへ

新年明けましておめでとうございます。あそびーばーは皆様にご協力いただきながら、無事1年を過ごすことができました。

「月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり。」かの昔、松尾芭蕉が述べた通り、月日はとどまることなく移り変わり、あの震災から15年になろうとしています。

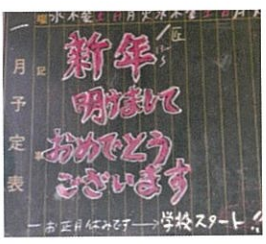
去年はあそびーばー14周年の様子がテレビで放映されました。震災当時遊びに来ていた子ども達は今は立派な社会人ですが、取材を機に久々に会うことができました。インタビューを聞いていて、その言葉に胸が熱くなりました。

「あの震災の時、家は流され、避難所にお世話になったけれど、周りの大人に迷惑はかけられないし、知らない人ばかりで夜もろくに眠れなかった。そんな中での楽しみはできたばかりのあそびーばーに行くこと。あそびーばーがあったから自分の心は救われた。」

あの時、日本冒険遊び場づくり協会の天野先生が、「震災で心に傷を負った子が、遊びを通して元気を取り戻せるように遊び場をつくりたい」と訪ねてこられ、オープンしたあそびーばー。そのできた経緯通りの言葉を彼は話したのでした。驚きでした。

そして私に、「あそびーばーでマッチ、のこぎり、トンカチ、ハンマー、何でも使って遊んだ事が大人になった時、とても役に立った。」とも言いました。子ども自身がこれをやってみたいと自分の意志で考え、積極的に取り組んだ遊びを通して、いつの間にか自主性、想像力、社会性を育む重要な機会となっていったのでしょう。改めて、あそびーばーはそれらを体験できる大切な場所なんだと、確信した言葉でした。

もうじっとしていられません。さあ、今年も頑張ります。皆様どうぞ本年も宜しくお願い致します。





一般社団法人
気仙沼あそびーばーの会　代表理事　鈴木美和子

事業①常設の遊び場「気仙沼あそびーばー」

春



「心に傷を負った子どもが遊びを通じて元気を取り戻せるように」と東日本大震災直後の2011年4月にオープンした常設の遊び場。週5日、のびのび過ごせる親子の居場所として運営し続けています。

○常設の遊び場
開園日：主に水～日曜日
開園時間：10～17時
（季節により変動）
延べ参加人数：3824名



タイヤブランコ～

○季節毎のイベント
2025年
2月　2日　節分イベント
2月16日　ゴルフ大会
3月　2日～　ひなまつり
30日　びーばーCAMP
4月26日　あそびーばー14周年記念イベント
5月11日　ピクニックイベントin大谷海岸
6月22日　ベーゴマ大会
7月26日　びーばーCAMP
8月23日　肝試しイベント
9月27日　映画上映会
10月12日　びーばーCAMP
27日　びーばーハロウィン
12月21日　クリスマスパーティー



14周年パーティーをしました！





早春生まれのぼく、よろしく♪



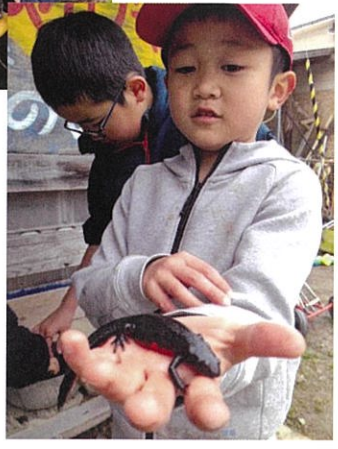
ベーゴマで広がる友達の輪



今日は女子会



水路の生き物も冬眠からおきたよ







大谷海岸へおさんぽ



どんな夢をみているのかな

夏



風がふくと気持ちいい木陰

あまりの猛暑にまいりました…！



冷房のある部屋に避難！



でっかいスイカいただきました





プールで生き返る！ところが、雨不足で井戸が枯れるトラブルも。

発掘現場かな？



息ぴったりな二人





ベーゴマ大会優勝は、練習も改造も頑張ったルーキー君。





夏のびーばーは夜も楽しい。映画に花火♪

仙翁寺さん、きもだめしと和尚様のありがたいお話ありがとうございました





ゴルフ大会しました！



おしくらまんじゅう～

秋

修理して大事に使おうね。





おいし～い！



雪がなくてもソリすべり



ナイスシュート！！



ゆきだるまできた～





クリスマス会



ゴルフ大会



抱っこ上手なお姉ちゃん



地域のおばあちゃんと
楽しくリースづくり



寒いけど、あったかご飯が
おいしい

事業①常設の遊び場「プレーバークけせんぬま」

児童館が近くにない地域でこどもの居場所をつくろうと、2018年9月にオープンした常設の遊び場。2024年4月に(一社)プレーワーカーズから事業を引き継ぐ。乳幼児親子のフリースペース「わくわくけせんぬま」とパン屋さん「いずみばん」の2団体と一軒家「aso-bon」を共同運営しています。

○常設の遊び場
開園日:土曜日か日曜日のどちらか1日
開園時間:10:00～17:00
開園日数:36日(2025年1月～12月)
延べ参加人数:573人

○イベント
5月4日　わんこそうめん大会
6月22日　梅シロップつくろう会
8月30日　夕涼み会
10月19日　ハロウィンパーティー



こいのぼりがあがった～

わんこそうめん大会





梅の実をとってシロップづくり



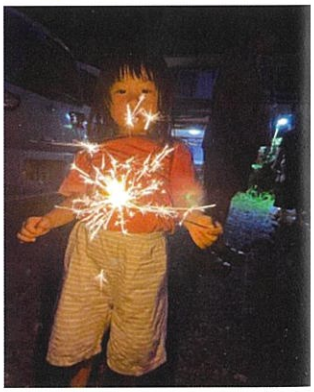
手でスイカ割り！



パパたちがつくった
ウォータースライダー



夕涼み会では
ママさんたちが
バーベキューの準備を
手伝ってくれました



毎年恒例夕涼み会



焚火料理のはずが・・・
いつも「激マズ料理対決」に



大きな基地ができたー！



工具入れを新しくしました



雪の日も楽しいね

事業②こども食堂
「ほしぞら食堂」「未来食堂」

「食を通じた子どもへの支援」として、子ども食堂「ほしぞら食堂」「未来食堂」を開催しました。
誰でも無料で参加できます。

〇ほしぞら食堂
（2025年1月～2025年12月末まで）
実施回数：12回
延べ参加人数：511名
〇未来食堂（2025年1月～12月末まで）
実施回数：19回
延べ参加人数：143名



フードバンクさん、食材寄付してくださるみなさん、ありがとうございます。





ごはんを囲むとみんな家族みたい。いただきまーす！





映画上映などイベントを企画するときもあります。



おいし～い



悪天候で中止になった日は、お弁当にして必要なご家庭に配りました。



地元のおじいさん、おばあさん、いつも助けられています。





恵方巻、うまく巻けた？？

事業③移動遊び場「でまえあそびーばー」

子どもの自由な遊びへの理解を広めるために、地域のイベント等に出張型の遊び場の開催を行っています。

〇でまえあそびーばー（2025年1月～2025年12月末まで）

延べ参加人数：約800名

2025年　3月9日　藤源寺
　　4月19日　階上地区（運営サポート）
　　7月20日　本吉地域福祉まつり
　　8月11日　寺谷盆踊り
　　10月18日　藤源寺
　　27日　階上地区（運営サポート）
　　11月3日　子育て応援フェスタ





トントン、カンカン木工作。







このコマはどうやってまわすのー？



木製遊具がいろいろあります。





お寺の境内で大縄跳び



巨大な紙でのびのびおえかき

事業④おさがりコーナー

いつ持ってきてもいいし、いつ持ち帰ってもいい、おさがりコーナー。

春服から冬服まで、ベビーから中高生サイズまであります。0円なので、子どもが自分で服を選べます！

〇水～日曜日、毎日開いています。



かわいいランドセルよかったね！



赤ちゃん、どんな服が似合うかな？

事業⑤「匠ななすびの会」活動サポート

毎週木曜日、地元のお年寄りが集まって、手芸や野菜作りを楽しんでいます。お昼はお弁当を持ち寄って、手料理のおすそ分けも。
交流・生きがいの生まれる場になっています。



手芸が得意なみなさん



しだれ桜を見ながらお花見



手入れが行き届いたきれいな畑！



赤ちゃんにメロメロ





お昼はみんなでお弁当を食べます。



匠ななすびの会のみなさん





作りためた作品は、公民館まつりで展示。圧巻の作品数です。

事業⑥ 支援ネットワークづくり

若者支援、乳幼児親子の支援など、子ども・子育て支援をしている他の団体と定期的に情報交換をしています。また、学校行事に協力するなど、地域との関係づくりも行っています。









気仙沼あそびーばー15年周年企画

大人になって振り返る あそびーばーはどんなところでしたか？

かつて遊びに来たこども達は、15年の間に成人して就職し、気仙沼を離れた人もいます。節目の年を記念し、これまで遊びに来ていたこども達、親御さんにインタビューを行いました。「遊びは震災で傷ついた心を癒すはず」「遊び場はこどもにとって大事なはず」と、信じて活動してきましたが、果たして皆さんにとってどんな場所だったのでしょうか？

みなさんにお聞きしました！

①あそびーばーはどんな場所でしたか？
②あそびーばーがあって良かったと思ったこと
③あそびーばーで印象に残っていること

T Tさん 20代

①男女、大人こども、皆が足を運びやすい場。大谷の中心となるみんなの集まりの場。もう一つの自分の家のような存在でした。

②あそびーばーは多くの人と交流を持てる場で、近隣に住む方々など多くの人の出入りがあるため、普通の日常やイベントでその人達と話す場がありました。そのおかげで集団生活などに慣れ、話すことが苦手な人も話せるようになり、学校生活でもコミュニケーションが取れるようになった人も多くいると思います。
色々な経験や繋がりが自分の成長に繋がったと感謝してます。友達との集合場所になることも多々あり、大谷には皆が集まれる大きな場もなかったため、その中心にあそびーばーがなってくれたと思います。

③泊まりです。皆で一緒に買い出しに行き、夜ご飯を作り、遊び、話し、寝て、次の朝を迎える。大人数で泊まりをする機会はほとんどない為貴重であり、楽しいひと時でした。



H Hさん 20代

①放課後遊びに行く場所。ひとりでゲームをするのが好きだったが、ターザンロープで遊んだり泥団子を作ったり、プレイリーダーや友達との外遊びも楽しいと思えた。

②震災直後、幼稚園児のときのような遊びを思い切りやりたいと思う時があった。そんなときにあそびーばーで草すべりなど幼稚園でやっていた遊びができて、今思えばすごく助けられた。

③かんぺーさんがギターで「虹」を弾き語りしてくれたこと。先輩たちと一緒に歌えて楽しかった。

A Aさん 20代

①みんなのたまり場だったと思います。
②自分自身、震災で転校して友達があまりいない中あそびーばーに行くようになり友達もたくさん出来ましたし、より仲良くなったと思います。

③昔ながらの遊びをしたのが良い思い出です。釘刺しなどが特に印象的です。

S Sさん 20代

①いろいろな体験や新しい発見を見つけられる場所でした。例えば木材でものを作ったり、焚き火をしたり、べーゴマ、卓球台とラケットを作って卓球をしたり、様々な体験と発見をすることができました。
また、現在大人になって、新しい趣味を見つけたり、仕事に使えるような体験事だったりで貴重な経験になりました。



②2011の大震災で遊べる場所、遊べる内容などが限られてしまった中で、あそびーばーでは幅広くいろいろな物がそろっていた。
皆が集まって遊べるような環境で、友達や仲間が増えたりと人と人との繋がりを大事にするという、自分が社会人になる為に必要な部分を学べたことが良かったです。

③イベントで皆でキャンプをしたり、遠征で遠出して沢山体験をさせてもらったり、集中してスポーツや木材で物を作ったりと、貴重な体験をしたりとたくさんありますが、1番は皆で焚き火の火を眺めながら1日を振り返ったり、いろいろなことを皆で語り合ったことです。

H Hさん 10代

①学校では出来ないことが沢山できるし、学校が終わったらびーばーに行って遊んでから帰ったり、他校の人も来たりするので友達が増えたりするのであそびーばーはひとつの交流の場でもある。

②他校の友達が沢山できた中には、今でも長い付き合いになっている人もいる。
木工作や工具を沢山使うことが出来るので実際に仕事でその知識を活かす事ができている。

③沢山の外国人とエクササイズをしたことや、お泊まりで肝試しに行ったり、食堂で映画を見ながら美味しいものを食べたことです。

T　Tさん　20代

①自然に囲まれ、のびのびと過ごせて、ただ自分をそのまま受け入れてくれる落ち着く場所。

②あそびーばーで、出会った人達と温かい交流、一緒に過ごした時間、色々な事を教えてもらって自分が成長できた事。

③みんなと一緒に色々なイベントをしてくれて、楽しく過ごせた事全部が自分の心に残っています。

K　Kさん　20代

①非日常的な遊びが体験出来る場所。

②大人になってもあそびーばーで遊んできたことを活かしてキャンプが出来ていること。

③釣りをした帰りに、子どもでは火を起こせないのでびーばーに行き釣った魚を焼いて食べた事が忘れられません。

M　Mさん　20代

①あそびーばーはただ遊ぶ場所ではなく、自然の中で自分で考え、挑戦し、失敗から学べる大切な場所だったと思います。友だちとの関わりや自然の美しさを知り、今の自分の土台を作ってくれた、心に残る居場所でした。



②自然の中で友だちと集まり、木や石などの自然物を使って自由に遊べる場所があることです。工夫して作ったり体を動かしたりする中で、楽しさだけでなく考える力も身についたと思います。自然を大切にする気持ちが育ちました。安心して挑戦でき、毎回新しい発見がありました。

③自然物でいろいろな物を作る中での泥団子作りです。一見すると汚れるだけの遊びに見えますが、どこにでもある普通の泥が、磨くことで石のように硬くなり、金の玉のように光り輝いたことに感動しました。完成まで時間と手間がかかる分、大きな達成感がありました。

M　Mさん　母親

①震災後、大事な成長期に子ども達の心と体に「生きて行く」為に必要な何かを、「五感と体」を使い実際に体験、体感して学べた良い場所だったのではないかなぁ？と親として思っています。

②設立当初は毎日の様に学校から帰ると、「あらっ」今帰って来たばかりなのに…いない？暗くなるまで帰って来なくて、心配はしたのですが、それだけ夢中になれる、楽しさがあったのだと感じています。大人になると、しなくてはならない事ばかりで、夢中で楽しめることって少なくなると思うので、美和子さん、かんぺいちゃん、かいちゃん、その他色々携わって頂いたボランティアの方々には、とても感謝しています。息子が「あそびーば一時代」はいろんな事して遊んで楽しかったなぁと、懐かしく、振り返る日が来るといいなぁと思っています。

③ペンキだらけで帰って来たこと。いっぱい虫に刺されて帰って来たこと。木をもらって来て、庭に基地を作ったこと。お泊まり会をしたこと。等々沢山ありました。
ありがとう♡あそびーば♡

O　Oさん　父親

①こどもがこどもの顔に戻れる場所。

学校では大人ぶっていても、あそびーばーに行けばみんなこども。

②どこにも行きたがらない時期、家に閉じこもらず、あそびーばーには行きたいと言っていたこと。

③子どもたちがみんなしっかりしている事。遊びのルールも、遊ぶ道具も、子どもたちが自分で工夫して決めることができるところ。

S　Sさん　母親

①状況が混乱し、ありとあらゆる不安ばかりだった中で大きな心の拠り所になってくれた場所だったと思います。それは本人たちも親たちも同じ気持ちです。

②あそびーばーが災害後早く作られたおかげで、学校に通えない間も子どもたちがずっと笑顔でいれたこと。子どもたちの笑い声は家の中を明るくしてくれました。大人たちの希望と頑張る力になりました。

③「ザリガニを食べたよ」「蛇を焼いて食べたよ」と帰ってきたときは大変驚きました。スタッフにサバイバルに詳しい方がいた様子で、なかなかできない貴重な経験をしたなぁ…と、いまも思い出します。



もう一つの自分の家のような存在

震災直後、幼稚園児のときのような遊びを思い切りやりたいと思う時があった

こどもがこどもの顔に戻れる場所

人との繋がりを大事にするという、自分が社会人になる為に必要な部分を学べた

感動で胸が熱くなる言葉の数々、インタビューに協力してくれた皆さんありがとうございました。毎年手探りで、なんとか続けて来られたあそびーばー。こども時代の原風景として一生心に残り続けるとしたら、こんなに嬉しいことはありません。支えてくれた皆様、遊びに来てくれたこども達・親御さんがいなければ、この15年は実現しませんでした。本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。

事業⑦情報発信

地域への広報誌「あそびーばーつうしん」500部と「プレーパークけせんぬまつうしん」600部を毎月発行、ホームページ・facebook・インスタグラムの更新を行いました。

手づくりのあそび場　2025年2月21日

あそびーばー つうしん

発行：気仙沼あそびーばーの会〈住所〉気仙沼市本吉町洞沢133〈TEL〉0226-48-5564

びーばーひなまつり

ほしぞら食堂とコラボ

3/2（日）12じから

みんなが すくすく 育つことを
願って あそびーばーでも
ひなまつりを ひらくよ！

ちらしずしを みんなで
たべようね～ 0円だよ。

3月9日(日) ぼうけん遊び場

10:00～16:00

場所：雲毛山藤源寺
一関市藤沢町保呂羽上野平132

おおきい お寺の境内で あそびばを ひらくよ～!!

あそびーばーでは 依頼に 応じて、出前遊び場を ひらいています！

5年以上限定 冬のびーばー 3/30キャンプ!!

（日）集合15:00

あそびーばーは 14じまでだよ

なにを食べるか
どこでねるか
すべては作戦会議で
決める自由な キャンプだよ

▲参加費 500円

▲もちもの：洗面どうぐ、きがえ、防寒着
もっている人は 寝具 ねぶくろ

作戦会議
ごはんメニューと フリータイムの
すごしかたを きめるよ

15:00 集合・作戦会議
16:00 夕食づくり
18:00 夕食・フリータイム
22:00 ねる
8:00 おきる・朝食
かたづけ
10:00 かいさん!!

2025 3/30 冬のびーばー キャンプ 申し込み書

先着10名まで 3/26(水)しめきり

こどものなまえ ＿＿＿＿＿＿

保護者氏名 ＿＿＿＿＿＿

連絡先 ＿＿＿＿＿＿

アレルギーなど なにかありましたら 記入してください

あそびーばー 4月26日 14周年 ありがとうパーティー

ほしぞら食堂コラボ

0円だよ

今から14年まえの4月26日、あそびーばーができたんだ。
大きな地震のあと、みんなの心をいやす場所として
たくさんの親子、ちいきのみなさんが あつまってきたんだよ。
日頃の感謝をこめて パーティを ひらくから、みんなきてね!!

雨のときは 翌日27日に順延

10:30 すみおこし → 12:00 バーベキュー → ～15:00 あそぶ!!

アレルギーのお問いあわせはコチラ
090-2983-0612（みわこさん）

大谷海岸へ 春だよピクニック 4月13日(日)

雨のときは 中止です

3年生以下は おとな同伴おねがいします

集合 10:00

もちもの：すいとう、シート、おべんとう、おこづかい

ちゃやこに あつまってね
あつまったときに おうちの人の 連絡先を おしえてね！

解散 14:00

大谷みちのえき バスまちあいしつ

募金にご協力いただき、ありがとうございました。

今年も子ども達から応援いただきながら無事「みやぎチャレンジアプロジェクト」の募金活動を終了することができました。

やはり子どもの力はすごいです。大人は子どもの居る所に向かって募金をして下さいます。今年も又子ども達は学校で習うことのできない社会勉強をさせて頂きました。ご協力ありがとうございました。

3月のよてい

月	火	水	木	金	土	日
					1 10:00～17:00	2 10:00～17:00 ひなまつり
3	4	5 13:00～17:00	6 10:00～17:00	7 10:00～17:00	8 10:00～17:00	9 10:00～17:00 2年生そつぎょう
10	11	12 13:00～17:00	13 10:00～17:00	14 10:00～17:00	15 10:00～17:00	16 10:00～17:00
17	18	19 13:00～17:00	20 10:00～17:00	21 10:00～17:00	22 10:00～17:00	23 10:00～17:00
24	25	26 13:00～17:00	27 10:00～17:00	28 10:00～17:00	29 10:00～17:00	30 10:00～14:00 キャンプ
31						

ダブル連続開催!! 4/23(水)～4/29(火)、5/2(金)～5/6(火)

この期間はずっと あそびーばーが あいてるよ

4月のよてい

月	火	水	木	金	土	日
	1	2 13:00～17:00	3 10:00～17:00	4 10:00～17:00	5 10:00～17:00	6 10:00～17:00
7	8	9 13:00～17:00	10 10:00～17:00	11 10:00～17:00	12 10:00～17:00	13 ピクニック
14	15	16 13:00～17:00	17 10:00～17:00	18 10:00～17:00	19 10:00～17:00	20 10:00～17:00
21	22	23 13:00～17:00 こどもの日	24 10:00～17:00	25 10:00～17:00	26 14:00～17:00 14th パーティ	27 10:00～17:00
28	29	30	5/1			

この活動は赤い羽根みやぎ"チャレンジアプロジェクト"、県みやぎ地域復興支援助成金、真如苑「みやぎ居場所づくり助成」、東日本大震災こども支援基金、県こどもの会 震災支援寄付金助成金、ありがとう こども食堂基金2024年募集、小さな善行支援の会、志縁高校、ささえ隊の皆様の支援により実施しています

夏休み 連続開催

7/21(月)～7/26(土)
7/28(月)～8/1(金)
締切 12時まで

まちにまった夏休み！
あそびーばーではいつもよりながーくひらく連続開催をするよ。サイコーに凄い夏をあそびつくそう!!





あいさつ うんどう

ご協力 おねがいします

ひととひとのつながりが、うすくなっている今…あそびーばーではこどもを見守るおとながもっと顔の見える関係になっていくといいなあと思っています。
スタッフ、親御さん、地域のみなさんお互いにあいさつ よろしくお願いします。

宿題おわらせよう作戦

8/20(水)
13:00～17:30

みんなの宿題をおてつだいするよ。分からない宿題もみんなでやればこわくない。

注意 この日のあそびーばーは宿題をする子だけ参加できるよ



8/23(土) 肝だめし

ほしぞら食堂とコラボ

17:00～18:00 夕食
18:00～20:00 きもだめし出発
20:00 解散

〈もちもの〉
・家にあるかくかいちゅうでんとう
・懐中電灯
・安全のため、白っぽい色の服できてね

仏宿寺さんにご協力いただき、お札をいただき、本堂を見学させていただきます



7月のよてい

月	火	水	木	金	土	日
	1	2 13:00～17:30	3 10:00～17:30	4 10:00～17:30	5 10:00～17:30	6 10:00～17:30
7	8	9 13:00～17:30	10 10:00～17:30	11 10:00～17:30	12 JCさんのイベント	13 10:00～17:30 天里学先生
14	15	16 13:00～17:30	17 10:00～17:30	18	19 10:00～17:30	20 できまえ本吉福祉まつり
21	22	23	24	25	26 10:00～12:00 キャンプ	27
28	29 10:00～17:30	30	31			

連続開催

水曜日の午前はスタッフミーティングのためあそびーばーはしまっています

8月のよてい

月	火	水	木	金	土	日
				1 連続	2	3
4	5	6 13:00～17:30	7 10:00～17:30	8 10:00～17:30	9 10:00～17:30	10 10:00～17:30
11 10:00～15:00 寺谷盆おどり	12	13	14	15	16	17
18	19	20 宿題おわらせよう	21 10:00～17:30	22 10:00～17:30	23 10:00～ きもだめし	24 10:00～17:30
25	26	27 13:00～17:30	28	29	30	31

盆休み

この活動は赤い羽根 みやぎテレワンシップロジェクト 県みやぎ世域復興対策型助成金、東日本大震災こども未来基金、小さな善行対象の会 本吉署高校、さとえ隊の皆様の支援により実施しています。

気象庁が出す熱中症警戒アラートがでたらあそびーばーは中止になります。(夕方5時、朝5時発表)

手づくりのあそび場 2025年6月20日

あそびーばー つうしん



発行：気仙沼あそびーばーの会〈住所〉気仙沼市本吉町洞沢133 〈TEL〉0226-48-5564

あそびーばーをつくった～天野先生がくるよ!!

東日本大震災のとき気仙沼にかけつけ…



日本で初めてプレーリーダーとして活動をはじめ40年以上あそびーばーのような自由なあそびばづくりをしています。

7/12(土) 10:50～16:30

『やってみたい！～遊びの中で育む心』

予約せず、こどもだけ参加OK

場所：清涼院（気仙沼市大森17）
対象：4才～小学生と保護者
定員：20組
主催：(一社)気仙沼青年会議所
指導力開発委員会

10:15 受付
10:40 開会・ごあいさつ
11:00 ①ロープワーク
②あそぼうパン
③工作
14:30 天野先生とおしゃべり会
15:50 片づけ・かいさん

あそびーばーのスタッフがお手伝いにいくよ

7/13(日) 11:00～14:00

『おしえて！天野先生』

ほしぞら食堂とコラボのランチ会

・0円だよ
・アレルギーなどのおしあわせ → 090-2983-0612（みねこさん）

おいしいランチをたべながら、こどもの「遊び」や「育ち」についてなんでも相談できるよ



びーばーキャンプ

中学生限定

この日のあそびーばーは12じでしめます。

7/26(土)

この夏のキャンプは、中学生限定だよ
部活に勉強、日々がんばってるみんな
このキャンプはのびのびあそんでね。

14:00 集合・作業内諾書
16:00 夕食づくり
18:00 夕食・フリータイム
22:00 ねる
8:00 朝食・かたづけ
10:00 かいさん

参加費 500円
もちもの：洗面用具 きがえ、ねぶくろ(もっていけば) あそびどうぐ ボードゲームOK、ゲーム機はNG



びーばーキャンプ申し込み

こどものなまえ
保護者氏名　連絡先
アレルギーなどありましたらご記入ください

2025年 しめきり 7/9(土) 定員10名

できまえあそびーば



7月20日(日)

本吉地域福祉まつり
10:00～14:00
場所：はまなすの館
主催：(福)気仙沼市社会福祉協議会

あそび道具をいろいろもっていくよ

8月11日(月祝)

寺谷盆おどり(予定)
16:00ごろ～
あそびーばーは15:00まで
場所はこれから決まるのであそびーばーでおしらせするよ!



※ページの都合上、一部のつうしんを抜粋して掲載しております。

プレーパークけせんぬま

運営：一般社団法人 気仙沼あそびーばーの会（0226－48－5564）　つうしん61号　2025年 7・8月

なつがきたー!!

ウォータースライダーをつくろうかな？
水あそびをおもいっきりしたい人は
きがえの服をもってきてね！

自分でつくる そらとぶおもちゃ

①ふくろ　②紙　③おもり　なつやすみ自由研究にこまったらお手伝いするよ！　パラシュート

＼6月の思い出／

- ベーゴマの改造
- イモリちゃんと出会う
- 雨の日はボードゲームも
- いろんな味のわたあめづくり
- マンカラがきました
- けっこうおそばい。

こどものけんりコラム

まずはしることが楽しいかな

第9条 こどもが パパやママと ひとはなされないけんり

パパやママといっしょにくらせなくなったらいやだよね…もしも べつべつにくらすことになっても、こどもには親と会うけんりがあるよ。

第10条 こどもが 別の国でくらす パパやママと会うけんり

おやこが会うために 国を越え 人 行ったり 来たりする時、日本は おもいやりをもってつだわないといけないな。

こい

「プレーパークけせんぬま」とは？
こどもがのびのび、そとあそびができるようにとおがってつくられた手作りのあそびばです！

- おかねはかかりません
- なんさいでもOK
- こどもだけできてもOK
- よごれてもいいふくできてね

・おおあめ、ぼうふうなど、けいほうがでたらちゅうしだよ。

中止のおしらせはインスタにて @playpark_kesennuma　10じ～5じ

7月

土	日
5	6
12	13
19	20
26	27

8月

土	日
2	3
9（10日まで）	10
16	17
23	24
30	31

この活動は赤い羽根みやぎチャレンジプロジェクト、県みやぎ地域復興支援助成金、東日本大震災子ども未来基金、ささえ隊のみなさまの応援で実施しています。

住所　気仙沼市田尻沼190-3 aso-ban内　ココざる　プレーパークけせんぬま

P 駐車場は10台ほどあります

かまごかりはいつでもつくれるよ

新八日小学校

プレーパークけせんぬま

運営：一般社団法人 気仙沼あそびーばーの会（0226－48－5564）　つうしん63号　2025年 10月

プレーパークはいつもなにかがおきるんだ。イカが突然きたりね！すんごくくさいけどゆでたらおいしかったよ。

イカのさばき方

①いかの胴体と足をはがす
②胴体の骨をぬく
③目とくちばしをとる
④おこのみで皮をはぐ

＼9月のおもいで／

プレーパークは、みんなの「やりたい」を大切にするよ。
どんどん「やりたーい」を声にだしてみてね！

- 昼の花火
- ベーゴマ
- ストライダーをもらったよ
- キアゲハの観察

こどものけんりコラム

第12条 意見を言うけんり

こどもは自分にかかわるすべてのことにきもちや どうしたいか 言うけんりがあるんだ。おとなは きいた声をいかす責任があるよ。

第13条 表現するけんり、知るけんり

もじをかく、うたをうたう、どうがにとる、自分の考えをいろんな形でだしたりするけんりがあるよ。また、こどもにわかるように情報をもらうけんりがあるよ。

こい

「プレーパークけせんぬま」とは？
こどもがのびのび、そとあそびができるようにとおがってつくられた手作りのあそびばです！

- おかねはかかりません
- なんさいでもOK
- こどもだけできてもOK
- よごれてもいいふくできてね

・おおあめ、ぼうふうなど、けいほうがでたらちゅうしだよ。

10月

土	日
4	5
11	12
18（てまえみそ作り）	19（ほしがき）
25	26

18日 藤沢町の藤源さん「お宝市」にてお宝ゲットできるかも！

この活動は赤い羽根みやぎチャレンジプロジェクト、県みやぎ地域復興支援助成金、東日本大震災子ども未来基金、みやぎ生協福祉活動助成金、ささえ隊のみなさまの応援で実施しています。

住所　気仙沼市田尻沼190-3 aso-ban内　ココざる　プレーパークけせんぬま

P 駐車場は10台ほどあります

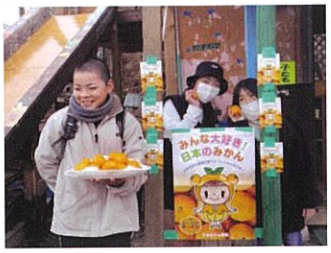
くりは水に入れてうでてきたらくちばしで入っているからちゅうい!!

新八日小学校

今年もたくさんの応援やご寄付をいただき ありがとうございました！







ここにすべての写真は載せられませんが、いつも本当に感謝しております。